



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場会社名 富士石油株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5017 URL http://www.foc.co.jp/
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)柴生田 敦夫
 問合せ先責任者 (役職名)総務部部長 (氏名)篠内 清人 (TEL)03(5462)7803
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	93,075	△3.0	3,369	141.3	1,948	14.6	1,550	△2.0
28年3月期第1四半期	95,943	△47.8	1,396	—	1,700	—	1,582	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 315百万円(△80.9%) 28年3月期第1四半期 1,650百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	20 12	—
28年3月期第1四半期	20 53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	242,456	47,662	19.6
28年3月期	232,889	47,482	20.3

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 47,497百万円 28年3月期 47,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		0 00	—	6 00	6 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	193,000	△11.2	6,600	—	6,100	—	6,100	—	79 16
通期	390,000	△8.3	13,500	—	12,400	—	11,000	—	142 74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	78,183,677株	28年3月期	78,183,677株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,121,132株	28年3月期	1,121,132株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	77,062,545株	28年3月期1Q	77,062,601株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における原油価格（ドバイ原油）は、期初1バレルあたり36ドル台で始まりましたが、カナダで発生した山火事によるオイルサンドの生産縮小や、ナイジェリアの武装勢力による石油施設攻撃により供給過剰感が弱まり、6月上旬には原油相場は一時49ドルを付けました。その後、英国の国民投票でEUからの離脱が決定すると、世界経済に対する先行き不透明感とドル高により相場は下落して期末は46ドル台で終了しました。この結果、期中平均は約43ドルとなりました。

一方、期初1ドル112円台前半で始まった為替相場は、110円前後のレンジ相場が続いた後、6月以降は英国のEU離脱および米国の景気悪化等への懸念から円高が進み、期末には102円台後半となりました。この結果、期中平均は約108円となりました。

このような事業環境のもと、袖ヶ浦製油所での原油処理量は、小規模定期修理を実施した前年同期に比較して503千キロリットル増の1,998千キロリットルとなり、当社の石油製品及び石油化学製品等の販売数量は、521千キロリットル増の2,051千キロリットルとなりました。

こうした状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。売上高は、販売数量の増加があったものの、原油価格の下落を受け販売価格が下落したこと等により、前年同期比28億68百万円減収の930億75百万円となりました。損益につきましては、在庫影響（総平均法および簿価切下げによるたな卸資産の評価が売上原価に与える影響）が14億円の原価押し下げ要因となり前年同期（20億円）に比べて縮小したものの、前期の小規模定期修理の影響の解消等により、営業利益は前年同期比19億72百万円改善の33億69百万円となりました。経常利益は、円高の進展で、保有する外貨建資産に為替評価損が発生したこと等により営業外損益が悪化し、前年同期比2億47百万円改善の19億48百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比31百万円悪化の15億50百万円となりました。

なお、在庫影響を除いた実質ベースの損益は、前期に比べ原油価格が大幅に下落したことによるアスファルトピッチの採算改善や自家燃料費の低減、更には発電設備新設によるコスト削減効果や前期の小規模定期修理の影響の解消等により、営業利益相当額は19億円（前年同期比26億円改善）、経常利益相当額は5億円（前年同期比9億円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ130億7百万円増加の1,194億87百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の増加84億48百万円、未収入金の増加35億71百万円、現金及び預金の増加10億55百万円であります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ34億40百万円減少の1,229億68百万円となりました。主な要因は、長期未収入金の減少14億65百万円、機械装置及び運搬具の減少14億63百万円であります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ137億77百万円増加の1,344億87百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加78億91百万円、短期借入金の増加48億33百万円であります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ43億91百万円減少の603億5百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少48億46百万円、修繕引当金の増加4億93百万円であります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1億79百万円増加の476億62百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加126億13百万円、資本剰余金の減少110億72百万円、為替換算調整勘定の減少10億99百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間並びに通期の見通しについては、平成28年5月11日付の決算短信で公表しました業績予想に変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,005	16,060
受取手形及び売掛金	38,918	38,639
有価証券	434	433
たな卸資産	46,869	55,318
未収入金	2,837	6,409
繰延税金資産	465	492
その他	1,949	2,133
流動資産合計	106,480	119,487
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,218	10,983
油槽（純額）	3,606	3,655
機械装置及び運搬具（純額）	21,486	20,023
土地	51,664	51,664
建設仮勘定	3,537	3,547
その他（純額）	228	213
有形固定資産合計	91,741	90,086
無形固定資産		
ソフトウェア	371	357
その他	151	137
無形固定資産合計	523	495
投資その他の資産		
投資有価証券	16,083	15,850
長期貸付金	913	913
長期未収入金	16,902	15,436
その他	706	647
貸倒引当金	△460	△460
投資その他の資産合計	34,144	32,387
固定資産合計	126,409	122,968
資産合計	232,889	242,456

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,550	26,441
短期借入金	45,158	49,992
1年内返済予定の長期借入金	11,998	15,915
未払金	15,407	14,773
未払揮発油税	22,363	22,916
未払法人税等	164	528
その他	7,067	3,920
流動負債合計	120,709	134,487
固定負債		
長期借入金	45,946	41,099
繰延税金負債	9,448	9,472
特別修繕引当金	2,207	2,178
修繕引当金	3,437	3,931
退職給付に係る負債	3,298	3,280
役員退職慰労引当金	28	12
その他	329	331
固定負債合計	64,697	60,305
負債合計	185,407	194,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,467	24,467
資本剰余金	41,469	30,396
利益剰余金	△16,227	△3,614
自己株式	△1,431	△1,431
株主資本合計	48,277	49,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△172	△321
土地再評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	△605	△1,705
退職給付に係る調整累計額	△304	△295
その他の包括利益累計額合計	△1,081	△2,320
非支配株主持分	286	165
純資産合計	47,482	47,662
負債純資産合計	232,889	242,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	95,943	93,075
売上原価	93,617	88,747
売上総利益	2,326	4,327
販売費及び一般管理費	929	958
営業利益	1,396	3,369
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	30	18
為替差益	338	-
持分法による投資利益	565	845
タンク賃貸料	31	48
その他	91	10
営業外収益合計	1,062	932
営業外費用		
支払利息	490	497
為替差損	-	1,594
タンク賃借料	65	60
その他	201	201
営業外費用合計	758	2,353
経常利益	1,700	1,948
特別利益		
国庫補助金	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産除却損	0	21
ゴルフ会員権評価損	4	-
特別損失合計	5	21
税金等調整前四半期純利益	1,696	1,926
法人税、住民税及び事業税	146	361
法人税等調整額	△33	10
法人税等合計	113	371
四半期純利益	1,583	1,554
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,582	1,550

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,583	1,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	121	△149
為替換算調整勘定	△7	△180
退職給付に係る調整額	△16	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△30	△919
その他の包括利益合計	67	△1,239
四半期包括利益	1,650	315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,649	310
非支配株主に係る四半期包括利益	0	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは石油精製/販売事業のみの単一のセグメントであるため、記載を省略しております。